

いわき甲子園プロジェクト活動支援金交付申請書

令和 7 年 ● 月 ● 日

いわき甲子園プロジェクト実行委員会
会長 内田 広之 様

申請者 団体名 ●●野球協会
代表者名 会長 磐城 一郎

活動支援金の交付を受けたいので、いわき甲子園プロジェクト実行委員会活動支援金基準に基づき、次のとおり申請します。

申請事業名		☒ 普及活動支援金（謝金）		
		☐ 世代間連携活動支援金（ ☐ パターン1 ☐ パターン2）		
		☐ 野球教室開催支援金（ ☐ プロ野球 ☐ 社会人野球）		
		☐ 都市交流活動支援金		
交付申請額		¥ 20,000 円		
事業計画	事業名	●●放課後児童クラブへのティーボール教室		
	事業内容	●●放課後児童クラブに通う、小学低学年生に対し、ティーボール教室を行うもの。		
	実施日時	令和 7 年 ● 月 ● 日（土） 午前 10 時から		
	実施会場	●●小学校校庭 雨天時の対応 ☐ 中止、 ☒ 順延、 ☐ 会場変更、 ☐ その他（ ）		
	申請側	参加者	●●野球協会 岩城 太郎 ●●スポーツ少年団 井脇 三郎 他	
		参加人数	指導者等 3 名 児童・生徒 20 名	計 23 名
	相手側	参加者	●●放課後児童クラブ	
		参加人数	指導者等 名 児童・生徒 約 10 名	計 約 10 名
	内 訳	項目	内 訳	金 額
		謝金（社会人）	2,000 円/人×3 名	= 6,000 円
謝金（児童）		1,000 円/人×20 名	= 20,000 円	
			= 円	
			= 円	
			= 円	
担当者連絡先		職・氏名	事務局長 磐木 次郎	
		携帯電話	090-0000-0000	
		メールアドレス	●●●●@gmail.com	

世代間連携活動支援金 記入例

いわき甲子園プロジェクト活動支援金交付申請書

令和 7 年 ● 月 ● 日

いわき甲子園プロジェクト実行委員会
会長 内田 広之 様

申請者 団体名 ●●クラブ
代表者名 代表 磐城 一郎

活動支援金の交付を受けたいので、いわき甲子園プロジェクト実行委員会活動支援金基準に基づき、次のとおり申請します。

申請事業名		☐ 普及活動支援金（謝金）			
		☒ 世代間連携活動支援金 （ ☒ パターン1 ☐ パターン2 ）			
		☐ 野球教室開催支援金 （ ☐ プロ野球 ☐ 社会人野球 ）			
		☐ 都市交流活動支援金			
交付申請額		¥ 10,000 円			
事業計画	事業名		●●クラブ体験会		
	事業内容		小中連携の取組みとして、小学世代の●●チームを対象とした、中学世代の●●クラブの体験会を実施するもの。		
	実施日時		令和 7 年 ● 月 ● 日（土） 午前 10 時から		
	実施会場		●●●●野球場 雨天時の対応 ☐ 中止、 ☒ 順延、 ☐ 会場変更、 ☐ その他（ ）		
	申請側	参加者	●●クラブ 指導者、選手		
		参加人数	指導者等 2 名	児童・生徒 15 名	計 17 名
	相手側	参加者	●●チーム		
		参加人数	指導者等 名	児童・生徒 約 10 名	計 約 10 名
	内 訳		項 目	内 訳	金 額
			ボール	500 円×24 個	= ● 12,000 円
				= 円	
				= 円	
				= 円	
担当者連絡先		職・氏名	事務局長 磐木 次郎		
		携帯電話	090-0000-0000		
		メールアドレス	●●●●@gmail.com		

野球教室開催支援金 記入例

いわき甲子園プロジェクト活動支援金交付申請書

令和 7 年 ● 月 ● 日

いわき甲子園プロジェクト実行委員会
会長 内田 広之 様

申請者 団体名 ●●協会
代表者名 会長 磐城 四郎

活動支援金の交付を受けたいので、いわき甲子園プロジェクト実行委員会活動支援金基準に基づき、次のとおり申請します。

申請事業名		☐ 普及活動支援金（謝金）			
		☐ 世代間連携活動支援金（ ☐ パターン1 ☐ パターン2）			
		☒ 野球教室開催支援金（ ☒ プロ野球 ☐ 社会人野球）			
		☐ 都市交流活動支援金			
交付申請額		¥ 100,000 円			
事業計画	事業名		元●●球団 ●●●さん野球教室		
	事業内容		元プロ野球●●球団の●●●さんを講師に招き、中学世代の●●協会に所属する中学●年生を対象とした野球教室を開催するもの。		
	実施日時		令和7年 ●月 ●日（土） 午前10時から		
	実施会場		●●●野球場 雨天時の対応 ☒ 中止、 ☐ 順延、 ☐ 会場変更、 ☐ その他（ ）		
	申請側	参加者	元プロ野球●●球団の●●●さん		
		参加人数	指導者等 1名	児童・生徒 名	計 1名
	相手側	参加者	●●協会に所属する中学●年生		
		参加人数	指導者等 名	児童・生徒 約40名	計 約14名
	内 訳	項目	内 訳		金 額
		講師謝礼			= 100,000 円
講師交通費		東京⇄いわき 電車代		= 15,000 円	
会場使用料				= 8,000 円	
		交付申請額を上回る必要経費を記入ください。		= 円	
担当者連絡先		職・氏名	事務局長 磐木 次郎		
		携帯電話	090-0000-0000		
		メールアドレス	●●●●@gmail.com		

いわき甲子園プロジェクト活動支援金交付申請書

令和 7 年 ● 月 ● 日

いわき甲子園プロジェクト実行委員会
会長 内田 広之 様

申請者 団体名 ●●野球協会
代表者名 会長 磐城 一郎

活動支援金の交付を受けたいので、いわき甲子園プロジェクト実行委員会活動支援金基準に基づき、次のとおり申請します。

申請事業名		☐ 普及活動支援金（謝金）			
		☐ 世代間連携活動支援金（ ☐ パターン1 ☐ パターン2）			
		☐ 野球教室開催支援金（ ☐ プロ野球 ☐ 社会人野球）			
		☒ 都市交流活動支援金			
交付申請額		¥ 50,000 円			
事業計画	事業名		●●交流会		
	事業内容		東日本大震災以降、相互交流のある●●市の●●連合会と●●交流会を実施するもの。		
	実施日時		令和7年 ●月 ●日（土）～ ●月 ●日（日）		
	実施会場		●●市●●グラウンド 雨天時の対応 ☒ 中止、 ☐ 順延、 ☐ 会場変更、 ☐ その他（ ）		
	申請側	参加者	●●野球協会役員、児童		
		参加人数	指導者等 3 名	児童・生徒 20 名	計 23 名
	相手側	参加者	●●市の●●連合会役員、児童		
		参加人数	指導者等 約 5 名	児童・生徒 約 20 名	計 約 25 名
	内 訳	項 目	内 訳		金 額
		交通費	大型バス 1 台		= 150,000 円
宿泊費		8,000 円×23 名		= 184,000 円	
				= 円	
		交付申請額を上回る必要経費を記入ください。		= 円	
担当者連絡先		職・氏名	事務局長 磐木 次郎		
		携帯電話	090-0000-0000		
		メールアドレス	●●●●@gmail.com		

